

平成19年(2007年) 7月20日(金) 第291号

会議所だより

去る六月二十七日(水)、当所四階において、通常議員総会を開催し、平成十八年度事業報告及び収支決算を審議、原案通り可決承認されました。

通常議員総会開催



田商五会議所通常議員総会

当商工会議所は「地元産業の振興」と「まちづくり」による事業のマッチングの最優先課題と捉え、新潟県保証協会の会員向け商工提携保証「アローズ」を県内の商工団体とともにスタートさせ、会員企業向けの融資制度の充実をはかりました。個別の相談体制について専門化・多様化する企業ニーズに対応するため、行政関係機関と連携をはかり、「ローカル支援センター」により「現状と今後の方向性」について分析し市民向け広報を行う一方、新発田市を中心とした「まちづくり」の充実をはかりました。個別の相談体制については、十七年度に実施した大規模シヨッピングセンター出店とともに「商店街アンケート」と「来外者調査」をもとに新潟県経済社会りサーキュレーションの協力により「現状と今後の方向性」について分析し市民向け広報を行う一方、新発田市を中心とした。また、敬和学園大学との連携により「まちの駅『よろず』」を十一月に開設し地域商店街と連携機能強化をはかる拠点施設とし、新発田市が設置されました。

当商工会議所は「地元産業」を中心に専門相談員による事業のマッチングの取組みを行う一方、当商工會議所経営指導員による企画訪問の強化により、経営革新等のニーズに積極的に対応しました。

最後に、今年度は議員・役員の改選の年となることから、今後の会議所の方と役員・議員の改選について検討する特別委員会を設置し検討に入りました。

商工業振興事業の推進

- ・ 敬和学園大学と連携し、まちの駅「よろず」開設。
- ・ 「落谷虹児」をモチーフにした新たな観光資源事業。
- ・ 「改正まちづくり三法」、「食の文化と地域活性化」について講演会実施。
- ・ 「中心商店街の現状と今後の方向性」を当所会議所だよりで特集。

部会委員会活動の推進

- ・ 「落谷虹児商品開発委員会」の設置。
- ・ 小売商業部会と卸商業部会より「地元業者への受注機会の拡大とリース契約の見直しを求める請願」を新発田市議会へ要望。
- ・ 青年部が設立二十五年、

通常議員総会開催

た「たまり駅」との連携により中心市街地のにぎわい創出のための事業展開をはかりました。あわせて、当商工会議所青年部が実施している「城下町しばた全国雑煮合戦」事業も三年目を迎え、冬の新発田のイベントとして定着しました。

最後に、今年度は議員・役員の改選の年となることから、今後の会議所の方と役員・議員の改選について検討する特別委員会を設置し検討に入りました。

商工業振興事業の推進

- ・ 国関係
- ・ 敬和学園大学と連携し、まちの駅「よろず」開設。
- ・ 「落谷虹児」をモチーフにした新たな観光資源事業。
- ・ 「改正まちづくり三法」、「食の文化と地域活性化」について講演会実施。
- ・ 「中心商店街の現状と今後の方向性」を当所会議所だよりで特集。

経営改善支援事業の推進

- ・ 提携保証制度「アローズ」、七件の利用、約二千五百万円。
- ・ 金融斡旋相談百四件。
- ・ 提言・要望活動

女性会が設立十年の年にあたり、各々記念事業の実施。